

事業実績報告書

様式2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-06	講座名	おぼたの森遊び
記載日	2019/8/1	団体名・企業名	なごや環境塾どんぐりころころグループ

小幡緑地の森の中にどんぐりころころグループが主体的に作り上げた、森遊びの場“どんぐりころころの森”で子供たちとその親が森遊びを楽しみながら、自然体験の大切さに気付くことを狙いとしています。

春は森の生き物に気づく足跡探しと森の木の名札掛けをおこないました。

リピーターの子供たちには“もり森コーナー”の活動で森にすむモグラの痕跡探しなど、より深く森の理解が進むプログラムなども行いました。

夏の森遊びは、雨天対応のプログラムでオリジナルゲームや虹のショートトンネル作りなど少人数での満足度の高い活動を目指しました。



※写真1の説明

春の森遊び、4月20日、小幡緑地
「大地の窓開き」

※写真2の説明

夏の森遊び、7月27日、小幡緑地
虹のショートトンネルづくり

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

春、夏とも毎回十分な参加申し込み者があり、森遊びのニーズの高さを実感しています。

参加いただいた方々のニーズを取り込み、満足度の高い森遊びを目指しています。これからも、参加者と一緒に、楽しいそして自然が大好きになっていただけるような森遊びを目指していきます。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

動物の足跡や、大地の窓を開けてみたり、モグラのことを教えてもらい、実際に見れて、全部つながっていてよかった。

木をまじまじと見るのがなかったので、名札をつけてこれから変化を見ていくいいきっかけとなると思う。

雨の中だったが、子供が興味をもてるようゲームや工作など企画してくれて楽しめた。今度は天気の良い日に森遊びに行きたい。